

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月12日（金）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
1 宮城 尚子 議 員	1. ハラスメントのないまちづくり	<p>(1) 南城市ハラスメント防止条例および南城市職員ハラスメント等防止規則に関連し、以下伺う</p> <p>① 外部相談窓口への相談件数</p> <p>② 内部調査委員会の委員選定法</p> <p>(2) 前市長に関わる一連のセクハラ問題に関連し、以下伺う</p> <p>① 市長は報道インタビューの中で「市民や職員の中でもさまざまな意見がある」と述べているがどのような声があるのか</p> <p>② 同じくインタビューの中で、元女性運転手の訴えに対する当時の市の対応について「非難の声が出てもしようがない対応だったと認識している」、また訴訟の和解案に関する中では「セクハラの有無ではなく、事後対応の部分については謝罪できると回答していた」と答えている。被害者の職員のみなさんが望む「静かに仕事がしたい、環境へ持っていくためにも、まずは市長による「事後対応への謝罪」を市民へ向けてきちんと発信することが最優先ではないか。鎮静化を図り、被害者の心を少しでも救う「救済」につながると考えるが見解を伺う</p> <p>③ 被害者救済や予防のための条例制定などの進捗状況</p> <p>④ これまでの自己申告書を確認する必要性について</p>	市 長
	2. ムラヤー地域活性化について	<p>総合計画において「ムラヤーを主体とした福寿のまちづくり」が指針となっているが、拠点としてのムラヤーというハードは存在しても、なかなかその空間を十分に活用し、地域を活性化するためのソフトやマンパワーが追いついていない状況にある。教育・福祉のステージとしてももっとムラヤーを活かせるよう、総務省による「集落支援員制度」を活用した以下のモデル事業提案について見解を伺う。</p> <p>(1) 集落支援員の『専任配置』を導入し、放課後の子どもからお年寄り、乳幼児親子などが日中、自由に集える「ムラヤー寺子屋」を開設</p> <p>(2) 集落支援員の『兼任配置』を導入し、区長の報酬補助を行い、成り手不足解消につなげる</p>	市 長
	3. 循環のまちづくりについて	<p>(1) 南城市生まれのエシカルな洗剤「キビウオッシュ」は、さとうきび灰からできた油を一切使わない洗濯用洗剤で、沖縄の海をきれいにしていく循環型エコサイクルを実現する商品として注目され、今年2月には第1回沖縄SDGSアワード大賞を受賞。北海道の厚岸町では、自然環境の生態系に影響をおよぼすといわれる合成洗剤の使用を減らすため、環境に</p>	市 長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月12日（金）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
		<p>やさしい石鹼の25%購入助成を行なっている。本市もこれにならい購入補助制度を実施すべきと考えるが見解を伺う</p> <p>(2) 五穀発祥の伝説が残る神の島・久高島。そして、稲作発祥の地とされる玉城の受水走水、知念のウファカル。麦や稲、わが南城市は命を育む“食物、の発祥の地という素晴らしい聖地でもある。かつて市内には美しい水田の風景もひろがっていた。この貴重な歴史資源を付加価値として最大限に活用しながら、稲作や麦の復興を通し、これからの農業に新たな南城市らしい取り組みができないか、以下伺う</p> <p>① 稲作・麦の復興取組みを始めるために行政ができること</p> <p>② 陸稲栽培について</p> <p>③ 第6次産業化への展開の可能性</p> <p>④ 飼料としての穀物栽培の可能性</p>	
<p>2 宮城 秋夫 議 員</p>	<p>1. 不法投棄対策について</p>	<p>最近、市内各所でみられる不法投棄ですが、何らかの防止対策が必要と思われる。そこで以下について伺います。</p> <p>(1) 直近5年間の不法投棄の件数について</p> <p>(2) 不法投棄の処理の流れについて</p> <p>(3) 不法投棄防止対策について</p>	<p>市 長</p>
	<p>2. 体育施設等の充実について</p>	<p>市内の体育施設を充実させることは、市民の健康増進、競技力向上そして観光の面からと多くの効果があると考えます。そこで以下について伺います。</p> <p>(1) 体育施設の現状及び課題について</p> <p>(2) 市民からの要望等をどのように把握しているか</p> <p>(3) 体育施設等の再編に向けた今後の進め方について</p>	<p>教育長</p>
	<p>3. 市道仲程～南風原線の整備について</p>	<p>平良、南風原、西原区の子どもたちが通学路として利用する市道仲程～南風原線ですが、最近路面の状態が非常に悪くなり、歩道の整備と併せて早期に補修整備をする必要があると考える。以下について伺います。</p> <p>(1) 歩道及び路面の整備について</p> <p>(2) 今後のスケジュールについて</p>	<p>市 長</p>
	<p>4. 大里農村環境改善センターについて</p>	<p>当改善センターは、市内外から活発に活用されています。昨年9月に一般質問で取り上げ、舞台照明等が一部整備されましたが、まだ、ホール及び舞台照明が不十分な状況で、利用者が困っています。早期の整備を要望します。そこで以下に伺います。</p> <p>(1) 現状の舞台照明等の把握について</p> <p>(2) 今後の整備スケジュールについて</p>	<p>教育長</p>

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月12日（金）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
3 松田 兼弘 議 員	1. 久高島野菜工場の休業再延長について	<p>久高島野菜工場は、離島活性化推進事業による国、南城市の補助金で久高島における就労の創出等を目的とした補助金である。</p> <p>操業開始後も各年度とも収穫高、雇用確保が目標未達成の中、2025年度に1年間休止し、2026年度も休止延長届けが出されております。</p> <p>補助金の原資は、市民の税金であり事業の「費用対効果」に照らし厳しい検証が求められる。以下を伺う。</p> <p>(1) 休止延長を受けて事業主体である南城市として「費用対効果」の評価を伺う</p> <p>(2) 事業主体としての南城市の本事業の毎年度の検証シートに基づく検証作業の報告を求める</p> <p>(3) 今後の事業の継続や事業の変更等の方針を伺う</p>	市 長
	2. DMO なんじょうへの補助金支出のあり方について	<p>DMO は、地域の観光資源を活用し、観光地域づくりを戦略に推進する法人であります。観光庁は、DMO を観光地域づくりの「舵取り役」として地域の稼ぐ力と位置づけております。</p> <p>南城市は、筆頭出資者となっておりますが、補助金支出は、あくまで事業を始めるきっかけや一時的支援であって永続するものではありません。以下を伺う。</p> <p>(1) 本市の DMO なんじょうへのこの間のインフラ整備等初期費用の事業と支出総額を伺う</p> <p>(2) DMO なんじょうへの本市の委託事業の詳細を伺う</p> <p>(3) DMO なんじょうの財務構成で南城市の比率を伺う</p> <p>(4) 今後の補助金支出への考え方を伺う</p>	市 長
	3. 県営かんがい排水事業について	<p>県営かんがい排水事業（雄樋川2期地区）の進捗を伺う。</p> <p>(1) 本事業の現状と課題を伺う</p> <p>(2) 本事業の完成と供用開始のスケジュールを伺う</p> <p>(3) 本事業の迅速化を求める要請について市長の所見を伺います</p>	市 長
4 新里 嘉 議 員	1. 大里南小学校区再編について	<p>(1) 指定校変更を受けての、現在の児童数などの現状を伺います</p> <p>(2) 保護者、地域との意見交換、説明会等、これまでの内容、今後の予定について伺います</p> <p>(3) 通学区域が変更となる場合の決定は、いつ頃（時期）を想定しているのか伺います</p>	教育長
	2. 消防広域化について	<p>令和3年3月に沖縄県は、消防広域化推進計画を策定しましたが、その後の議論内容等が見えてきません。</p> <p>本市のこの計画に対する考え、現状の進捗、情報があればお聞かせください。</p>	市 長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月12日（金）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	3. 地域課題について	<p>(1) 国道 331 号、沖縄長生葉草さん手前付近の横断歩道（2 本）、色褪せがひどく、ほとんど認識できない状態である。早急に対策を講じて頂きたいが見解を伺う</p> <p>(2) 市道高俣線と、県道 77 号線と交差する付近は緩やかな高低差もあつてか、以前より路面状態が悪化し通行時も少し怖いという声があります。児童生徒の通学路でもあり、道路改良も含め、何らかの安全対策を講じる必要があると考えるが所見を伺います</p>	市長
	4. 地域保護猫活動について	<p>本市においても、多くの市民ボランティアの皆さんが活動されておりますが、サクラ猫等、まだまだその活動内容が市民に周知されておらず、えさやりなどでのトラブルが度々起こっていると聞いています。</p> <p>市民への活動周知、理解を深めていくうえでも、那覇市が取り組んでいるような、サポーター登録制度を導入し、ボランティアの皆さんの活動を支援していく考えはないか伺います。</p>	市長
5 前里 輝明 議員	1. 南城市図書館計画について	<p>これまで分館方式として展開されており、現在ある 4 分館のうち知念図書館は当面の間存続させ、佐敷分館、大里分館、玉城分館の 3 分館を市中央図書館へ機能統合し新たな南城市中央図書館として稼働する方針となっています。南城市中央図書館の設置計画と今後の分館について質問します。</p> <p>(1) 地区別の図書館利用状況（過去 3 年）</p> <p>(2) 新たな南城市中央図書館計画の事業スケジュール</p> <p>(3) 分館方式から、新たに中央図書館を設置する方式へと方針を転換するに至った背景と、中央図書館設置の意義や市民へのメリットについて</p> <p>(4) 本市が目指す中央図書館の機能と図書館像について</p> <p>(5) 統合後の分館について</p>	教育長
	2. 市内小中学校プールの整備方針について	<p>以下について質問します。</p> <p>(1) 市内小中学校プールの現状</p> <p>(2) 年間の維持管理費</p> <p>(3) 老朽化等にてプールが使用できない期間中、水泳授業の対応状況</p> <p>(4) 今後の学校プール整備についての方向性</p>	教育長
	3. 南城市農畜水産物利用促進拠点整備事業（NOLL 南城）について	<p>以下について質問します。</p> <p>(1) 事業概要と事業予算</p> <p>(2) 事業の進捗状況</p> <p>(3) 今後の事業スケジュール</p> <p>(4) 生産者の所得向上に繋がる 6 次製品の展開</p> <p>(5) 見込まれる相乗効果</p>	市長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月12日（金）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
6 中村 直哉 議 員	1. 奥武島越波対策について	<p>奥武島の越波対策について、これまでも質問をさせていただき、担当部局で説明会も開催してもらいましたが事業実施には至っていません。</p> <p>海岸に近く海拔が低いところで生活している市民にとって越波対策は安全、安心な生活を送るため必須であります。</p> <p>この現状を、どのように把握し、対応していくのか伺います。</p>	市 長
	2. 教育の日について	<p>合併10周年を記念して制定された「南城市教育の日」について、これまでの実績について伺います。また、合併20周年を迎えた今年度以降新たな取り組みがあるのか伺います。</p>	教育長
	3. 道路管理について	<p>路面の汚れ、落下物、あるいは穴ぼこや段差、ガードレールや標識の損傷を発見した市民がスマートフォンから通報してもらうシステムが他の自治体であるが本市でも取り組めないか伺います。</p>	市 長
7 銘苺 哲次 議 員	1. パスポート発給申請・交付業務について	<p>本市は、平成27年4月に沖縄県からの権限移譲を受け、住民に最も身近な市役所窓口においてパスポートの発給申請・交付業務を開始いたしました。これは市民の移動負担を軽減し、利便性を向上させる素晴らしい取り組みであります。大きな課題が残されていると思います。そこで以下、伺います。</p> <p>(1) 本市における過去5年間のパスポート申請数</p> <p>(2) 本業務における課題をどのように認識しているのか</p> <p>(3) パスポート取得に必要な「沖縄県証紙・収入印紙」の購入を市庁舎内で出来る取り組みについて</p>	市 長
	2. 高校3年生まで医療費完全無償化について	<p>本市の子育て支援策の根幹をなす「子ども医療費助成制度の拡充」についてお伺いいたします。</p> <p>本市はこれまでも「子育て世代に選ばれる街」を目指し、様々な施策を展開してまいりました。その一環として、令和6年4月から子ども医療費の「入院」に関する助成対象年齢を18歳まで拡大したことは、一定の評価をするものであります。しかし、保護者の経済的負担や安心感に直結する「通院」の助成に関しては、未だに「中学校卒業まで」に留まっております。</p> <p>未来への責任を掲げる市長にとって子育て支援は最重要政策と認識しています。未来への投資である「18歳までの完全無償化」を求めますが、見解を伺います。</p>	市 長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月12日（金）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	3. 子宮頸がんワクチン接種について	<p>現在、沖縄県の子宮頸がん罹患率は全国で最も高く、一方でワクチン接種率は全国最下位という極めて深刻な事態にあります。子宮頸がんは、予防ワクチンと定期的な検診によって「予防できるがん」であるにもかかわらず、正しい情報や届くべき通知が当事者に響いていないのが現状と考えます。</p> <p>未来ある南城市の女性たちの命と健康を守るため、「子宮頸がん予防ワクチン（HPV ワクチン）の接種推進」について、本市の認識と今後の取り組みについて以下に伺います。</p> <p>(1) 本市から対象者への周知方法</p> <p>(2) 予防ワクチン接種率の課題について</p>	市長
	4. 地域課題について	<p>市内の道路行政について以下、伺います。</p> <p>(1) 「平良入口」バス停付近から「古堅入口」バス停付近間の県道 77 号線の道路面はところどころに陥没があり、大変に危険な状態だと市民からの指摘があります。通行する車両が法定速度で通過しても大きなバウンド状態になると思います。道路管理者は沖縄県になりますが、是非とも市の方から修繕の要請をして頂きたく、見解を伺います</p> <p>(2) 市道屋嘉部～親慶原線（T-37）と旧県道 48 号線が交差する玉城小学校前交差点ですが、市道屋嘉部～親慶原線を通行する車両は旧県道 48 号線手前で一時停止が必要ですが、一時停止を見落とすドライバーが多数見受けられます。</p> <p>当然、事故になるケースもあり、安全対策が必要だと近隣住民から指摘があります。</p> <p>一時停止のライン・標識をもっと見やすく、また道路面のカラー舗装など安全対策を強化して頂きたくと思いますが、見解を伺います。</p>	市長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月15日（月）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
<p>8 仲間 光枝 議 員</p>	<p>1. 公共インフラに関する課題について</p>	<p>南城市は今年、合併 20 周年という大きな節目を迎えました。これまで、旧 4 町村の歴史や地域性、有利な財政支援を活かしながらまちづくりが進められてきた一方で、市民から寄せられる相談等を通して今後の持続可能な行政運営、現場対応職員の負担軽減という観点においても、整理すべき課題が残っているのではないかと感じています。</p> <p>特に、過去の経緯で整備された公共インフラの権利関係等について曖昧さがあれば、現時点で顕在化していないものであっても、今後の世代交代や社会環境の変化に伴い表面化することで行政運営上の高リスクとなる可能性があります。</p> <p>合併 20 年を「整理の契機」とし、アセットマネジメントとリスクマネジメント 2 つの視点による整理及び方針策定（または再考）は、次世代に負担を先送りしないためにも必須と考えます。南城市の状況や認識について以下伺います。</p> <p>(1) 南城市における公共インフラ種別（用途別分類） (2) インフラ資産の権利関係を含めた台帳整備の状況 (3) 合併や時間経過による権利・契約関係書類や資料の散逸による未整理案件リスクについての認識 (4) 現時点における未登記・未契約案件の把握について (5) 今後の維持管理や更新等への影響について (6) 県内や国内でも同様な課題はあると思料するが、本市としての見解</p>	<p>市 長</p>
	<p>2. 超高齢化・孤立化が進む社会における本人意思の尊重と支援について</p>	<p>最高裁統計において、成年後見制度における 2025 年の首長申立て件数が、制度開始以来初めて 1 万件を超えました。その背景には、認知症や判断能力低下への対応だけでなく、独居高齢者の増加や家族形態・地域コミュニティなど社会構造そのものの変化により人とのつながりが希薄化していることが大きく影響しているものと思います。</p> <p>安心して暮らし続けることと人生の最終段階における本人意思や尊厳をどう支えるかという課題は、誰もが支えられる側にも支える側にもなり得ることから、全ての人にとって避けては通れない課題であり、今後ますます重要になっていくテーマです。</p> <p>本市として、超高齢化、孤立化が進む社会の中で、「本人意思の尊重」と「尊厳ある暮らし・最期」をどのように支えていく考えか伺います。</p> <p>(1) 南城市における成年後見制度利用状況について ① 本市における独居高齢者(身寄り有無)の状況 ② 直近 5 年間の申立件数と、うち首長申立て件数</p>	<p>市 長</p>

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月15日（月）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
		<p>③ 申立てに至った理由（多い順に）</p> <p>④ 成年後見制度における首長申立てや支援ニーズの背景について、本市はどのような社会的要因があると分析しているか</p> <p>⑤ 成年後見制度利用における課題及び利用者等から寄せられている意見・相談内容について</p> <p>⑥ 今後の首長申し立てニーズに対する見解と課題</p> <p>(2) 介護現場の現状について</p> <p>① 介護事業者等が、事実上「家族代替機能」を担いながら高齢化社会を支えている現状がある。介護現場の負担や課題について、本市はどのように認識しているか。また、どのような連携・支援を行っているか</p> <p>② 今後、看取りや死後対応等についても介護事業者等が対応を求められるケースが増えていくと思われる。本市はこうした実態を把握しているか、また、今後どのような支援体制や連携が必要と考えているか</p> <p>(3) 本人意思の尊重について</p> <p>① 本人が望む医療や介護、人生の最終段階における意思を事前に共有するACP（人生会議）について、本市の認識と取り組み状況</p> <p>② 本人意思の尊重及び意思決定支援に向けた、医療・介護・行政間での情報共有や連携について</p> <p>(4) 南城市第10期高齢者保健福祉計画策定の進捗状況および、第9期（R6年度－R8年度）の点検・評価について（主な点）</p>	
	<p>3. 信頼される組織づくりについて</p>	<p>市政刷新を掲げて誕生した現市政の現在地とこれからのについて、以下伺います。</p> <p>(1) 当選前と後で、市政刷新への思いや考え方に変化はあるか。また、市長にとっての市政刷新とは、どのような状況を描くのか</p> <p>(2) 市民や職員から信頼される組織となるために最も必要なことは何だと考えるか。また、職員が安心して働ける職場とはどのような職場であると考えているか。</p> <p>その実現のために市長としてどのような役割を果たしていくべきだと考えているか</p> <p>(3) 就任直後に行ったとされる職員アンケートの目的と寄せられた意見等の活かし方について。また、その結果は、市長自身の現在の言動や姿勢に影響を与えているのか</p>	<p>市 長</p>

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月15日（月）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
		(4) 市長は、傷ついた方々やその家族の気持ちを理解するうえで、今の自分に足りていないかもしれない視点や経験があると感じることはあるか。また、理解するうえでどのような難しさを感じているか	市 長
9 大城 志保 議 員	1. 道路整備について	湧稻国自治会からの道路整備要請への対応状況について以下伺う。 (1) 市道 正頭～坂本線の整備補修について (2) 市道 鍋底線の区画線について (3) 市道 屋宜原線の区画線について (4) 市道 運謝線の整備補修、水路の整備について	市 長
	2. 災害支援について	(1) 台風6号における市内の被害状況について (2) 今回の台風を含め、自然災害により被害を受けた場合の農畜水産業者への支援策について	市 長
	3. 観光振興について	南城市観光地域づくり推進事業においてDMO なんじょう株式会社が発立されたことについて以下伺う。 (1) 設立目的及び市が求める役割について (2) 設立に投じた市の予算額、今後投じる予算額 (3) 観光振興に関する経営戦略及び将来ビジョンについて	市 長
	4. 性の多様性と誰もが安心して暮らせるまちづくりについて	(1) なんじょう四間切（ゆまじり）輝きプランにおいて令和9年度までに導入が定められている本市のパートナーシップ制度について、進捗状況を伺う (2) 三役及び職員を対象とした性の多様性尊重のための研修等の実施について伺う (3) 那覇市役所では生理用ナプキンディスペンサー（配布自動化装置）が設置されている。職員や公共施設利用者の安心に繋がることから、本市役所内トイレ及び市内に新設される複合施設においても同様の設備設置を求めるが、見解を伺う	市 長
10 知念 俊也 議 員	1. Nバス事業について	令和8年3月に、南城市地域公共交通計画が策定された中、Nバス事業について以下伺う。 (1) 過去5年間の利用者数 (2) 本年度利用者目標 (3) 開業時よりの年毎収支 (4) 財政負担への見解 (5) 当初より、潜在的利用者の見誤りが指摘されるが課題を伺う	市 長
	2. 公共施設について	まちづくり交流施設着工をひかえる中今後の公共施設について、経費削減市民サービス維持を勘案しながらの施設再編になると思うが、以下について伺う。	市 長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月15日(月)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
		(1) 類似施設統合・閉鎖計画 (2) 施設跡地利用計画 (3) 市民への周知・説明等	
	3. 地域課題 について	(1) 市道、屋嘉部～親慶原線、屋嘉部46番地上部付近、岩山よりの落石があった。 本現場付近、道路に面しており、急カーブ、急傾斜となっていることから、落石発生の場合、重大事故が懸念される。 また、小中学生の通学路であり、自治会からの要請もあり早急な安全対策をお願いする (2) 南城市陸上競技場外周は、ウォーキングやジョギングをされる市民が多くいらっしゃいますが、競技場北側、玉城体育館進入路付近、歩道等なく、車両走行時安全面懸念される。対策を願います	教育長
11 普天間 真也 議員	1. 地域おこし協力隊制度 について	本制度は都市部から地方への人口流動を促し、地方の活性化を目指すことを目的に設立されており、本市でも令和7年度から隊員が採用され南城市の地域課題解決に向け活動されていると存じます。私も去った4月に地域おこし協力隊の受け入れ数が全国でも多い高知県土佐市にて先進事例を伺ってきました。 本市においても他自治体の事例を参考にいただき本制度を最大限活用していくことが大切だと考え以下伺います。 (1) これまでの受け入れ実績 (2) これまで受け入れた各隊員のミッションの内容と設定理由 (3) 令和7年度一般会計補正予算第2号にて「DMO なんじょう株式会社」への委託料として計上されていた「地域おこし協力隊サポート業務」の実施内容とその成果	市 長
	2. まちづくり交流拠点施設 について	令和9年度に供用開始予定となっている本施設の機能や供用開始後の運営等について以下伺う。 (1) ネーミング(愛称)の公募は行うのか (2) 本施設の主な機能 (3) 本施設は公民館として新たに条例を制定するのか (4) 本施設に設置される図書館は南城市立図書館条例に加えるのか (5) 教育委員会として、本施設が社会教育施設としてどのような役割を担うと考えているのか	市 長 教育長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月15日(月)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	3. 地域課題について	<p>(1) 県道 137 号線と市役所前市道の交差点について、過去の一般質問でも数回取り上げられている当該交差点だが、新規信号機設置に関しては後に南部東道路佐敷玉城 IC に信号機が設置されるため、当該交差点との距離が近く双方に信号機の必要性がなくなるため設置できないと理解しているが、佐敷玉城 IC 側に向いに信号機は設置されない。コストコ開業に伴う交通量の増加により、この二カ所の IC 及び交差点は大変危険だと感じるが所見を伺う。</p> <p>(2) 島全体が聖域とまで言われることがある久高島は様々な聖域が存在し、その一つ「カベール岬(ハビヤーン)」は琉球開闢の祖アマミキヨが降臨、あるいは上陸したとされる聖地です。以下伺う。</p> <p>① 岬の岩肌に磯釣りで使用されるピトンが大量に打ち込まれているが、ピトンの打ち込みや放置は法的に認められたものか</p> <p>② この場所は聖地であると区も看板を設置している。今後市としての対策や周知はできないか</p>	市長 教育長
	4. 平和教育について	<p>3月に発生した、名護市辺野古沖で小型船2隻が転覆し、修学旅行で訪れていた生徒と船長が死亡した事故を受けて、松本文部科学大臣は会見で高校に対し、「政治的活動を禁じる教育基本法第14条第2項に反するものであった」と述べました。</p> <p>本市でも小中学校や教育委員会が行う平和学習において、安全性の確保や適切な教育活動の実施が遵守されているか伺う。</p>	教育長
12 西銘 幸太 議員	1. 災害時において漁業従事者の安全確保について	津波や大規模災害時、モズク漁・夜間の潜り漁などで、昼・夜と潜水漁をしている漁業者の安全について確立していかなければならないと思いますが、市はどのように考えているかを伺います。	市長
	2. 百名地区のヴィラ計画について	百名ビーチ周辺のヤハラヅカサ、浜川御嶽などの、文化財周辺に新聞報道等でもあった、プール付きヴィラの建設に関して、当該地区との話し合い等もあったのかを含めて開発に至った経緯を伺います。	市長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月15日（月）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
13 徳田 高男 議 員	1. 地域課題	<p>市道船越～前川線（T-72）の斜面・擁壁については、以前から擁壁のずれが確認され、令和3年8月に大型土のうを設置するなど、応急的な対策が行われています。当該道路は、地域住民の生活道路であるだけでなく、災害時には指定避難所等である前川ムラヤーへ向かう重要な避難経路でもあります。地震など災害時に斜面・擁壁が崩壊した場合、避難行動に重大な支障をきたす恐れがあるため、以下伺います。</p> <p>（1）現在の監視・測定の実施状況と、令和4年以降の変化について伺います</p> <p>（2）令和4年の答弁では、コンサルとも相談し、どの程度になれば危険なのかという判断基準について調整しているとのことでしたが、市として、どのような状態になれば危険と判断するのか、伺います</p> <p>（3）今後、改修工事の予定があるのか伺います</p>	市 長
	2. 県営かんがい排水事業（雄樋川地区）について	<p>（1）雄樋川2期地区の現在の進捗状況をうかがいます</p> <p>（2）県営事業であることは承知していますが、市としてこれまで予算確保や早期完成に向けて県へどのような要請活動を行ってきたか</p>	市 長
	3. 学習者用端末について	<p>国が進めるGIGAスクール構想では、児童生徒1人1台端末環境の整備が求められていますが、子ども達から端末を隣のクラスと共有して利用しているとの声があります。整備状況について以下伺う。</p> <p>（1）現在の市内小中学校における、学習者用端末の学校別の不足している台数について伺います</p> <p>（2）今6月議会に提出されている端末売買契約の議決後、各学校への配布や整備スケジュールについて伺います</p>	教育長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月16日(火)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
<p>14 森山 悟 議 員</p>	<p>1. 文化財の保護の観点について</p>	<p>(1) 令和8年1月に沖縄県教育委員会において、国指定名勝「アマクヌムイ」の構成文化財「藪薩ノ浦原」(やぶさつのうらばる)として追加指定の答申がなされました。その近くには、ヤハラヅカサや浜川御嶽、受水走水などの文化財が多くある場所に「ザ・ヴィラ百名」建設が予定されています。</p> <p>百名 1639-1、1642-1、1641 番地 (区域面積 1,174 m²) 6棟、プール6基、駐車場12台を過密に配置する計画は歴史文化遺産周辺のみどりの保全など、周辺集落の伝統的景観との調和という観点から、本当に適切と言えるのか極めて疑問に思います。その事から以下について伺います。</p> <p>① ザ・ヴィラ百名建設計画開発審査会の審議内容について伺う</p> <p>② 排水処理計画及び海洋汚水リスクの精査の中で、生活排水の放流経路や地下水脈(受水走水の湧水の影響)モズク養殖などを行う海へ流出の影響についてのリスクなど環境について伺う</p> <p>③ ザ・ヴィラ百名建設予定地(海岸林)は、国指定天然記念物(オカヤドカリ類)の生息環境保護区になり生息地崩壊にあたるおそれがある為、事業者にはその現状報告は行ったのか伺う</p> <p>(2) 本計画の着工予定日が令和8年6月となっておりますが、地域への説明や対話、及び環境・文化財保護上の懸念に対する明確な回答がないままの、既成事実化の為に工事が強行されることは断じて容認できる問題ではない事から、以下について伺う</p> <p>① 今後、百名地域や市民に対しての説明会開催の予定について伺う</p> <p>② 南城市としてこの土地の公有地化を検討する考えはないか伺う</p> <p>(3) カラウカハは約700年前中国から稲穂を加えて飛んできた1羽の鶴がはじめにこの場所に稲をおとしたとされている由緒ある場所であります。以下について伺います</p> <p>① カラウカハの石積の修繕の予定について伺う</p> <p>② カラウカハ周辺整備の予定について伺う</p> <p>③ カラウカハ周辺道路の修繕、側溝の整備予定について伺う</p>	<p>市 長 教育長</p>

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月16日(火)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	2. 南城市市内道路整備について	<p>(1) 南城市内には、幹線道路や国道が通っておりますが、以下について伺う</p> <p>① 県道路整備課、南部国道事務所、南城市との連携状況について伺う</p> <p>② 市の幹線道路の凸凹など補修工事に対しての今後の計画について伺う</p> <p>③ 今後、南城市内で信号機設置予定について伺う</p>	市長
	3. 地域課題について	<p>南城市ゲートボール場に向かう国道331号には横断歩道の標識はありますが、道路の横断歩道の白線が薄くなっており、歩行者が道路を渡る際に大変危険な状況があります。</p> <p>国道331号道路の横断歩道の白線の整備について今後の予定を伺う。</p>	市長
15 上地 寿賀子 議員	1. 若者への運転免許取得費用の支援事業について	<p>若者への運転免許取得費用の助成につきましては、昨年12月議会でも取り上げました。</p> <p>その後各市や町、県によって支援が始まっており、八重瀬町が県内初として若年シングルマザーの運転免許取得支援事業を今年度から始め、実際に5月から自動車学校に通い始めた方もいます。次いで浦添市や県におきましても支援事業が開始されております。</p> <p>運転免許を取得することで就労の選択肢を広げられるだけでなく経済的な安定への助長となり得ることができます。</p> <p>本市の近隣にある自動車学校のホームページを観ても教習ローンの案内が掲載されております。</p> <p>そのことから若者が運転免許を取得する費用の支援事業を本市におきましても実施する意義があると思っております、見解を伺います。</p> <p>(1) 他の市や町、県が支援事業を開始したことにあたり本市の見解について</p> <p>(2) 支援事業の必要性の見解について</p> <p>(3) 今後の方向性としてシングルマザーのみではなく、本市の若者へ支援事業を展開していくことについて</p>	市長
	2. 優良乳用牛リース支援事業及び優良繁殖牛導入支援事業について	<p>本市が実施している優良乳用牛リース支援事業につきましては、酪農や和牛ともに畜産農家からは大変評価をいただいている支援事業であります。今年度をもって事業を終了するということから畜産農家からは市におきましても要望や不安の声があがっているところがございます。</p> <p>飼料の高騰に加え長引く物価高騰の影響も先の見通しがみえない状態であり、畜産農家の経営は窮状に陥っております。</p>	市長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月16日（火）

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
		<p>今議会の補正予算で国の地方創生臨時交付金事業を活用した粗飼料への支援金を上程した点は評価できますが、継続ができる畜産経営を目指し市として支援していくためにも優良乳用牛導入支援事業の継続について伺います。</p> <p>(1) 本事業を開始してから導入した頭数について</p> <p>(2) 本事業を導入した効果検証について</p> <p>(3) 本事業を終了すると判断した経緯について</p>	市長
	3. 介護保険外サービスについて	<p>一般的に介護保険サービスは社会的にも認知度は高いところがありますが、介護保険外サービスという分野もありまだその業務内容や名称が認知されてなく必要な方に情報が届いていないといったことがあります。</p> <p>従来の介護保険制度で賄えない病院受診の付き添いや買い物などの外出支援などを介護保険外サービスとしており、厚労省も「保険外サービスの活用の手引き」を公開しております。</p> <p>私たちの身近な事例には介護が必要な方の病院受診などで家族が仕事を休んで付き添いをするといったことがあり、仕事と介護を両立するビジネスケアラーといった言葉も聞くようになりましたが、負の用語としてではなく仕事や家庭、家族にも生活パフォーマンスや仕事の生産性をあげていくための課題提起の社会的用語だと理解しております。</p> <p>本市におきましても介護保険外サービスが必要な方に届くためにも伺います。</p> <p>(1) 介護保険外サービスの認知度と周知について</p> <p>(2) 介護保険外サービスの需要について</p> <p>(3) 介護保険外サービスを市の事業として展開できないかについて</p>	市長
16 島袋 裕介 議員	1. ひとり親家庭について	<p>ひとり親家庭の現状と課題等について伺う。</p> <p>(1) 直近3年間の児童扶養手当受給者数及び所得制限等により受給対象外となったひとり親家庭数</p> <p>(2) 所得制限で児童扶養手当の対象外になり、物価高騰等で生活に影響のある世帯について市の認識と課題</p> <p>(3) 制度の狭間にあるひとり親家庭に対する支援や相談体制</p>	市長
	2. 子ども医療費助成事業について	<p>近隣の南風原町、与那原町、八重瀬町では子ども医療費助成の対象を高校生までに拡大しています。本市でも対象拡大の必要があると考えるが見解を伺う。</p> <p>(1) 高校生まで対象を拡大した場合の対象者数と増額予算額及び課題</p> <p>(2) 近隣自治体では高校生まで対象を拡大しているが本市の考え及び方向性</p>	市長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月16日(火)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	3. つきしろ IC 南土地区画整理事業について	<p>コストコが開業し、南公有地活用事業、組合による企業誘致など進行中である土地区画整理事業について伺う。</p> <p>(1) 総事業費と市からの支援金・負担金等の見込み支出総額</p> <p>(2) 事業完了後に見込まれる費用対効果</p> <p>(3) つきしろ IC 南公有地活用事業について中東情勢や物価高騰などの影響や課題及び供用開始までの取り組みや課題</p>	市長
	4. 南城市歴史文化基本構想・活用計画について	<p>本計画にある藪薩の浦原周辺保存活用区域プランの保存・活用の方針について、現状と成果・課題及びこれまでの取り組みについて伺う。</p>	教育長
17 運天 貴也 議員	1. 子育て環境について	<p>本市では、妊産婦及び新生児訪問事業や産後ケア事業、子ども医療費助成制度など様々な子育て支援制度が充実し安心して出産・育児・子育てができる環境は整いつつあります。しかし、本市には「産婦人科」及び「小児科」等の医療機関が少なく、特に夜間の相談窓口が限られていることが直近の課題ではないでしょうか。育児不安の解消には、昼夜を問わないサポート体制の強化が必要であると考えます。</p> <p>(1) 市内で受診できる「産婦人科」「小児科」病院・診療所の所在地と数</p> <p>(2) 妊娠中の代表的な相談内容</p> <p>(3) 子育て育児に関する代表的な相談内容</p> <p>(4) 虐待に関する相談件数</p>	市長
	2. 道路環境について	<p>市民生活に直結する減災、交通安全対策について伺う。</p> <p>(1) 国道 331 号、知念久手堅地区の擁壁の一部崩落によって片側交互通行になっている。原因調査中で解除時期は未定との報道。復旧時期について</p> <p>(2) 国道 331 号、特に佐敷手登根から知念知名区間の側溝(グレーチング)より雑草が生育している。除去について</p> <p>(3) 市道知念 34 号線、交通安全対策の時期について</p> <p>(4) 市道知念 49 号線から 94 号線区間の交通安全対策の時期について</p>	市長
	3. 教育環境について	<p>県立学校及び近隣市町では、本年度より家族休暇制度(ラーケーション)を導入開始されています。島尻教育事務所管内(離島除く)では南城市のみが検討中の状況であるとマスコミ報道もありますが、市の方向性を伺う。</p>	教育長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月16日(火)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
	4. 市政施行20周年について	平成の大合併で南城市が誕生して20年の節目の年です。第7回南城市祭りの中で記念式典が行われる予定ですが、式典の内容について伺う	市長
18 仲村 哲 議員	1. 陳情第6号市内業者優先発注に関する要請について	<p>南城市商工会建設部会から提出されている陳情第6号についてお伺いします。</p> <p>要請文にもあります通り、建設業を取り巻く環境は、大変厳しい状況です。しかしながら、本市におけるその役割は大変大きく、去った6月1日の台風6号による倒木や土砂の撤去など災害復旧に翌朝から対応していただいたそうです。</p> <p>このように地域経済の活性化、雇用の維持、災害対応等を担っておられる市内事業者がしっかり経営基盤を安定させることが南城市全体の利益となります。</p> <p>そこで以下伺います。</p> <p>(1) これまでの市発注工事等における、市内業者を優先させる取り組みを行ってきたか</p> <p>(2) これからさらに優先度合いを大きくしていくことは可能か</p> <p>(3) 陳情には、予定価格の設定及び最低制限価格の底上げの要望もあるが、市の見解を伺う</p>	市長
	2. 地域課題について	<p>小学校通学路の安全確保について</p> <p>近年、集落内にて自動車の交通量が増加しており、特に児童生徒の学校への登下校時は、混雑が見受けられ、子ども達の安全を危惧する声も聞こえてきます。そこで以下伺う。</p> <p>(1) 船越区より要請がある、「船越～下川田線(県道48号線接続部付近)」へのハンプの設置について</p> <p>(2) 県道48号線から船越公民館につながる「船越～中川田線」の速度抑制のためのゾーン30の区域指定は可能か</p>	市長
	3. ギンネム対策について	<p>(1) 「世界の侵略的外来種ワースト100」にも記載されておりますギンネムにより景観への悪影響が懸念されておりますが、本市の対策、取組みの状況を聞かせてください。</p> <p>(2) グリホサート系の除草剤が効果的とされております。しかし、その他の除草剤と比べ割高となっております。そこで、各自治会等の草刈り作業時に除草剤の購入費の補助を検討していただけないでしょうか</p>	市長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月16日(火)

質問者	発言事項	要 旨	答 弁 者
19 高江洲 順達 議 員	1. 道路行政 について	<p>馬天シータウン1号線の抜け道がないため、付近住民はザ・ビッグ エクスプレス佐敷店の駐車場を横切って津波古35号線に出入している。5月14日午前7時から8時までの間、車両の出入状況を調査するとシータウンからビッグの駐車場を横断して市道へ出ていく車両32件、市道からシータウンへ入る車両22件確認した。</p> <p>(1) この実態をどう認識するか、見解を伺う</p> <p>(2) 令和5年2月議会で馬天シータウン1号線を遮断するガードレールの撤去の件で一般質問したが、ガードレールを撤去することは現状としては、難しいという答弁でした。上述の不法な通行があっても撤去は難しいのか見解を伺う</p> <p>(3) 通行を遮断しているガードレール設置工事の総事業費はいくらかかったか、単独事業か、補助事業で進めたのかを伺う</p> <p>(4) 通常工事する場合、地域に説明があるべきだが、説明会を行ったかを伺う</p> <p>(5) 馬天シータウン(津波古1班)は、人口770人、世帯数387世帯だが出入口が迂回する海岸線を除けば渋滞する市道馬天兼久・島ヌ前線1箇所しかない、災害に耐え切れますか。見解を伺う</p>	市 長
	2. 尚巴志ハーフマラソン について	<p>11月1日に開催される第23回琉球国王尚巴志ハーフマラソン大会ハーフの部が、例年より約3週間早い5月21日に定員5,000人に達した。申込期間7月20日を待たずに締め切られ、はじかれた人が多くいると思われる。県内一の高額な大会参加料でも人が集まる証左であり、補助金に頼らない自主運営ができる唯一の事業になると確信している。次回大会から定員5,000人から6,000人に増やして補助金に頼らない模範的な事業にする考えがないか見解を伺う。</p>	市 長
	3. 地域課題 について	<p>(1) 国道331号馬天入口付近の歩道については、キャディーバッグも通らない歩道が長年放置されている。所管は国だと思うが、利用者は南城市民。解決に向けた強力な折衝を南部国道事務所にお願ひし、見解を伺う</p> <p>(2) 県道137号線土帝君から馬天小学校の中間の程の通学路は、側溝が機能してないため、雨水時に歩道に水が溢れ、ぬめりになって、通学路が危険な状態になっている。排水溝の土砂等の撤去を南部土木事務所にも求む。見解を伺う</p>	市 長

令和8年6月定例会 一般質問通告書

令和8年6月16日（火）

質 問 者	発 言 事 項	要 旨	答 弁 者
		<p>(3) 馬天自動車学校の斜め向かいで建売り住宅三棟を建築中ですが市道馬天兼久・島又前線の歩道がへドロ状で子供たちが転倒する恐れがある。車道は、大型車の出入りで汚れている。そして、建築物を建築する場合、必ず(義務)、建築許可書の標示が義務付けされているが標示されていません。業者への指導と見解を伺う</p>	